

県立図書館で高校生ボランティアが頑張っています。

県立図書館

高校生図書館ボランティア養成講座開催

■ 応募者多数により、今年は抽選となりました。

7月11日（土）、7月19日（日）に高校生ボランティア養成講座を開催しました。今年は200人以上の申込者があり、抽選により48人の高校生が受講しました。

講座では、前半でボランティア活動の意義や配架・整架の方法等を学び、後半には実習を含む研修を行いました。



【開講式の様子】

■ 参加した高校生の声

まず、県立図書館の広さに驚きました。本の数も多くて、分類で分けていないと分からなくなってしまうのだと思いました。だからこそ、配架・整架の大切さをより感じる事ができました。

書庫を実際に見てみたら、本当に数が多くて、面白い本がひそんでいるのだろうとワクワクしてしまいました。ボランティアの許可が下りたら、頑張ってみようと思います。

初めて図書館での活動を行ってみて、ふだん自分たちが利用しているこの場所は、たくさんの人に支えられているんだなと思いました。自分の行動が誰かの力になるように頑張っていきたいです。

■ 活動の様子



【おすすめの本ポップ作り】



【配架・整架の実習】

■ 夏休みの活躍に感謝！

夏休みは、例年図書館の利用者も多く、「猫の手も借りたい」ぐらい忙しい中、高校生が積極的にボランティア活動に参加してくれて大変助かっています。

感染症のため、ただでさえ短くなってしまった夏休み。それでも「誰かのために……」と頑張る高校生を見て、頼もしく感じています。そんな高校生にも図書館は支えられて運営しています。

高校生の皆さん、これからもどうぞよろしくお願ひしますね。そして、活動しながら是非お気に入りの本を見つけてみてください。

